

令和6年4月1日から

貴重資料の利用方法が変わります

掲載出版や放映等に利用する場合、**有料**になります

1 利用者と利用目的

利用者	目的	料金
本学学生・教職員	不問	無料
・公的機関・自治体 ・企業(出版社・TV局等) ・個人研究者(大学・研究機関所属者含む)	・公開を前提としない授業・論文等での利用 ・学会発表等での一時的な利用(スライド投影等) ・公的機関による啓蒙・啓発活動	無料
	・公開を前提とした論文への掲載 ・図書等出版 ・映像利用 等	有料

2 利用範囲と金額

利用範囲	金額
翻刻・覆刻出版	1資料あたり 3,000円
掲載出版	
映像製作	
放映	
インターネット掲載	
その他利用	

※ 利用料金の徴収開始に伴い、申請様式・方法を変更しています。

申請前に必ず当センターWebサイトをご確認ください。

(https://opac.yokohama-cu.ac.jp/drupal/ja/rare_use)

